



令和6年度浜松市中心市街地における人流データ調査の結果公表について

本市では、令和6年度から新たに「人流データ調査」を実施し、このたび調査結果がまとまりましたので、本日より公開いたします。本調査は、令和5年度まで実施していた歩行量調査に代わるもので、スマートフォン等のGPSデータを活用し、対象地域における人の滞在状況や属性情報を収集・分析することにより、より正確かつ多角的な状況把握が可能となりました。

本調査結果は、今後の市政運営の基礎資料として活用するとともに、オープンデータとして公開し、民間での利活用を促進することで、中心市街地の活性化につなげてまいります。

記

1 調査概要

- 調査対象地域：JR浜松駅周辺地域（詳細は別紙参照）
- 対象となる人：調査地域内に「15分以上」滞留した人
- 調査期間：2024年1月1日～12月31日（1年間）
- 取得データ：スマートフォンなどのGPSデータ

2 調査内容

調査対象地域内、各エリア（全体を15エリアに区分け）について下記の内容を調査。

- 滞留人口数
- 属性別滞留人口数（性別、年齢、交通手段、居住地、勤務地）
- 時間帯別滞留人口数

3 公開方法

下記形式の調査結果及びデータを市ホームページにて公開。

- ダッシュボード（様々なグラフや表を組み合わせデータや情報をわかりやすく表示したもの）
- 基礎調査CSVデータ一式

4 市ホームページURL

<https://www.city.hamamatsu.shizuoka.jp/sangyoshinko/hokouryo/hokouryo.html>

